



千田小全校児童

奏でる カイツカイブキ

児童を見守り続けた

被爆樹木のパンフルート

千田小の児童を戦前から見守り続けたカイツカイブキ。

昨年の夏、その長い生涯を終えた樹木から、パンフルート四十台は生まれました。今回の千田交流ゆめス2015で披露されたその澄んだ音色に合わせて、全児童で「アオギリのうた」を歌いました。心に響くパンフルートの音色と、児童達の歌声に、千田小学校体育館はこれまでになく感動に包まれました。

かわらばん

PTA会長
栗川 文博

今日の紙面

前日からの荒天で開催が心配される中、設営準備等でご協力をいただいた皆様、全校児童や近隣の皆様の熱い願いが空まで届き、当日は秋晴れの下、今年も「千田交流ゆめス2015」が盛大に開催されました。

ボランティア活動

お手製のエプロンをつけて

チェック!

五年生が担当する子どもボランティア。靴揃えに始まり、ゴミステーション当番、各種販売員、イベントの呼び込みスタッフ、自転車整理など活躍。

今年で四回目となりました。



5年生による「お・も・て・な・し」



地域の支えに感謝

千田地区社会福祉協議会

千田地区青少年健全育成連絡協議会

千田学区老人クラブ連合会

千田地区保護司会

車いす体験

生演奏

将棋

薬物乱用防止



校内では、地域の方々のご協力をいただき、たくさんのお見物とのふれあいの機会がもたれました。千田小の児童を地域全体で育てていただいていることを実感しました。



今年も大人気！



千田母親クラブ
スーパーボールすくい

千田父親クラブ(センターバード)
千賊焼き、チョコバナナ

校庭では、毎年恒例となっている千賊焼きのいい匂いに包まれました。千賊焼きでおなかを一杯に満たして、デザートにチョコバナナ。さて、こちらも恒例のスーパーボールすくいを楽しみにしている児童たち。何個もスーパーボールをすくいあげては、お友だちからも歓声が沸きあがりました。児童たちの元気な声は校庭いっぱい広がっていました。